

年間指導計画

令和元年度

小学部

5 組

		前期				後期								
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
教科別の指導	音楽	「春・出会い」春の歌、リズム打ち、ダンス、まねっこ、鑑賞（表現・鑑賞）		「雨となかよし」 雨の歌、リズム、ダンス、鑑賞（表現・鑑賞）		「レッツエンジョイサマー」 夏の歌、リズム打ち、まねっこ、ダンス、鑑賞（表現・鑑賞）		「秋を楽しもう」秋の歌、リズム打ち、まねっこ、ダンス、鑑賞（表現・鑑賞）		「クリスマスシンフォニー」 クリスマスの歌、楽器演奏、鑑賞（表現・鑑賞）		「レッツエンジョイウインター」 冬の歌、楽器演奏、鑑賞（表現・鑑賞）		「春・別れ」 卒業式の歌、ダンス、鑑賞（表現・鑑賞）
	図工	「春の制作」（表現・鑑賞） こいのぼり、母の日カード、絵の具遊び		「夏の制作」（表現・鑑賞） 絵の具遊び、七夕、船作り、描画、うちわ、モービル			「秋の制作」（表現・鑑賞） 絵の具遊び、壁飾り、秋の虫作り、染紙、粘土、染紙			「冬の制作」（表現・鑑賞） クリスマスツリー・リース・オーナメント、お正月遊びのたこ・かるた・すごろく、鬼作り、お雛様作り、季節の飾りなど				
	体育	「サーキットをしよう」 サーキット、リトミック（体づくり運動、器械・器具を使つての運動）		「波遊びをしよう」サーキット、リトミック、水泳学習（体づくり運動、機器・器具を使つての運動、水遊び、表現遊び）		「荒馬を踊ろう」サーキット、リトミック、かけっこ、荒馬（体づくり運動、機器・器具を使つての運動、走・跳の運動、表現遊び）		「かけっこをしよう」サーキット、リトミック、かけっこ、（体づくり運動、機器・器具を使つての運動、走・跳の運動）		「電車ごっこをしよう」サーキット、リトミック、かけっこ、（体づくり運動、機器・器具を使つての運動、ボールを使った運動やゲーム、表現遊び）				
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	「朝の会」歌・名前呼び・日付天気・日程の確認・手遊び・絵本など 「終わりの会」振り返り・明日の予定・帰りの確認・歌など												
		「当番活動」健康観察カード運び・給食のお手伝い・手紙取り・畑の水やりなど												
		「給食」手洗いから給食の準備片付けまで												
		「身近自立」鞆の準備片付け・トイレの指導												
	遊びの指導	おはなしあそび（絵本の世界で主人公になろう）												
		「楽しいピクニック」お弁当作り・ダンス・ピクニック		「5匹のねこ」魚集め・魚釣り		「10匹のねこ」ダンス・波遊び・楽器・魚釣り・なりきろう・踊ろう				「サンタさんがね」歌・ダンス・読み聞かせ・ボッチャ遊び		「むかしばなし」読み聞かせ（ももたろう）・昔遊び（かるた、すごろく、たこあげ）・劇遊び		
						「たべものさんがね」歌・ダンス・読み聞かせ・ボーリング遊び								
	生活単元学習	★チャレンジ5くみ★												
		「5くみのはたけ」草抜き・土運び、苗買い		「洗濯をしよう」洗濯、洗濯物たたみ			「食欲の秋」校外学習（公共のものを使つて）、調理、クイズ、制作			「バイキングおべんとう屋さん」 お店さんごっこ・制作など		「チャレンジ5組総集編」掃除機・ほうき・ゴミ拾い・拭き掃除・窓拭き・洗濯・畑活動・調理など		
		「おでかけしよう」校内・校外探索・マナー・運賃支払い												
「掃除をしよう」床拭き、雑巾がけ、机拭き、モップ拭き、窓拭き														
領域別の指導	特別活動	全校（入学式、始業式、避難訓練、終業式）				全校（始業式、学校祭、避難訓練、終業式、きょうだい学級）				全校（始業式、卒業式、修了式）				
		学部（入学おめでとう会）校外学習（ドリーム21）				学部（あそびのひろば）校外学習（京都水族館）				学部（6年生を送る会）				
	「わくわく集会」歌・鑑賞・ダンス・お話遊び・クラス発表・表彰式													
	居住地校交流													
	自立活動	「ゴーゴーからだ」ランニング、ダンス（健康の保持、身体の動き）												
「自立課題」マッチング、分類、数字、運筆、文字（環境の把握、コミュニケーション）														

[illegible]

単元名	生活単元学習「おでかけをしよう」	教科・領域の視点	生活、国語、算数、
学部クラス	小学部5組（3年、4年）	（教科・領域等関連表参照）	体育、道徳、自立活動
＜本単元でつきたい力(単元設定理由)＞			
本学級の生活単元学習は「チャレンジ5くみ」というテーマを1年間掲げ、高学年へと繋がるこの1年間で、色々な経験を積み重ね、自分にできることを広げてほしいと願っている。そして3学期最後には1年間取り組んできたことの集大成として、収穫祭を計画し、保護者を招いて活動してきた成果の発表を行う予定である。活動するにあたって必要な体力づくりや地域資源（公共交通機関や公共施設）を使つての校外学習や買い物学習に取り組む。また本物の道具を使つた畑活動や洗濯学習を取り入れ、「やってみたい」「おもしろそう」「楽しみ」と児童が期待感をもって取り組めるようにと工夫をしている。			
＜前単元とのつながり＞			
本学級には支援学級からの転入生と昨年度別々の学級に在籍していた児童がいる。それぞれの学習経験は様々で、4年生の児童は昨年度地域の理髪店に散髪体験に行ったり、近所のドラッグストアやファーストフード店での買い物学習をしたり等、公共交通機関を利用した学習を少しずつ取り組んだ。児童の経験実態が様々であるが、昨年度の経験を生かしながら、公共交通機関を利用すること、買い物学習でのお金のやりとりや、活動する上で必要な体力づくりや運動によるリフレッシュ等のねらいをおいて取り組んでいきたい。			
＜共生社会へのつながり＞			
転入生が在籍しているため、まずは校内を知る目的で校内の飛行機公園や校内の外周散歩を行った。その後は地域を知ることと体力を付ける目的で、近所の光明寺や横が端公園へ行った。今後は、地域資源利用を積み重ねながら、公共の場でのマナーを学習していきたい。			
＜単元目標＞			
(1) 体を動かして体力をつけたり気持ちをリフレッシュしたりする。(知識及び技能) (2) マナーを守って公共の物や場所を利用する。(思考力・判断力・表現力等) (3) わかって「できた」という経験を積み重ね、活動に興味をもって参加する。(主体的に学習に取り組む態度)			
＜単元目標の評価規準＞			
(1) 活動を楽しみながら体を動かすことができたか。(知識及び技能) (2) 公共の物や場所でのマナーを理解し、過ごすことができたか。(思考力・判断力・表現力等) (3) 活動の積み重ねで見通しをもち、意欲的に参加し取り組むことができたか。(主体的に学習に取り組む態度)			
＜児童生徒の実態と目標＞			
児童生徒名	実態(単元内容と絡めて)	個人の単元目標	手立て
A (4年)	小学校支援学級から転入してきた。家庭で自動販売機の利用もあると聞いている。指導者と同じようにしたい思いが強く、友達へのおせっかいも多い。手本を見て同じように道具を操作することができる。注意が転動しやすい。	・バスの中では静かにしながら利用することができる。 ・自分でお釣りを財布に入れることができる。	・活動の見通しがもてるよう、スケジュールを提示する。 ・お釣りを忘れているときには声かけをする。
B (4年)	左手左足に麻痺がある。歩行はほぼ安定しているがシャントが入っているため転倒に注意がいる。生活に関係する物の名前をほとんど知っている。ひらがなを読むことができる。	・目的地までいく体力を付ける。 ・バスの中では静かに過ごすことができる。	・安全に気をつけながら一緒に活動する。 ・スケジュールを提示し、活動の見通しをもたせる。

C (4年)	普段は落ち着いているが、うまくいかないときや混乱したときに不安定になり自傷がある。校外に出る時、危険認知が難しいため、安全確認が必要。ひらがなを読むことができる。	・活動の見通しをもって授業に参加することができる。	・スケジュールを提示し、活動の見通しをもたせる。
D (4年)	気分の波があり、調子が悪いと場所を関係なく大声で泣き叫ぶ。落ち着いているときには授業に参加でき、好きなことがあれば落ち着いて待ったりスケジュールどおりに行動したりすることができる。	・活動の見通しをもって授業に参加し、公の場所でも落ち着いて活動に参加することができる。	・スケジュールを提示し、活動の見通しをもたせる。
E (3年)	歩行が少し不安定で見守りが必要。発達段階が乳児期前半とみられ、物をなめて確かめたり発語は喃語が見られたりする。基本的に授業は指導者と一緒に活動に参加している。	・自分のペースを崩さずに、目的地まで歩く体力を付ける。 ・指導者と一緒に活動に参加することができる。	・危険な場所は援助しながらできるところは自分で歩くように促す。 ・できるところはするように促す。

単元計画表

次 (時間)	学習活動	評価規準
第1次 (4時間)	・校内散歩	・荷物を準備して目的地まで行くことができているか。 ・自分のペースで歩き続けることができたか。
第2次 (4時間)	・校外散歩（光明寺・横が端公園）	・荷物を準備して目的地まで行くことができているか。 ・自分のペースで歩き続けることができたか。
第3次 (5時間)	・自動販売機を使う練習をしよう	・お金を入れてお釣りを片付けることができているか。
第4次 (2時間)	・バスに乗って飲み物を買いに行こう	・バスの中でマナーを守って過ごすことができたか。 ・活動の見通しをもって落ち着いて授業に参加できたか。

<この単元で身についた力>	<次の単元に生かせる力>
第4次では、バスに乗ることや飲み物を買いに行くというわかりやすい活動を入れることで、見通しをもって、楽しみにしながら活動に参加することができた。また日頃の校内散歩や校外散歩では歩くペースが様々であるが全員が同じルートを歩き続けることができた。	今後は、公共交通機関を利用し、校外に出る力を付けていきたい。また、目的をもって行動することができるようになってきたため、買い物学習では、授業で使う物を買うに行く学習を行いたい。体力も少しずつ付いてきたため、少し距離を伸ばして目的地まで行く活動を取り入れていきたい。

「喜びをともにする授業」～多様性は可能性～



児童生徒の変容エピソード

	写真	児童生徒の様子
一次		第一次では、校内にある飛行機公園へ行きました。自分のペースで歩きながら、目的地の芝生で大きなビニールシートを敷いてリラックスタイムをしました。テントの中に入ったり音楽を聞いたりして過ごしました。児童Aは感情の波により途中で大泣きしながら教室に帰ることもありましたが、出掛けることがわかるとリュックを背負い、切り替えが早かったです。調子の良いときにはテントの中で石を並べて過ごすことがお気に入りでした。
二次	 	第二次では、近所の光明寺や公園へ行きました。光明寺への道のりは少し長く竹やぶの中を歩きました。児童Bは歩くペースが他の子よりも遅く途中座り込むこともありましたが、1時間ほどの距離を一定歩き続けるようになってきました。汗もうっすらかきながら良い運動ができました。
三次	  	第三次では、第四次の校外学習に向けて、お店屋さんごっこをしてお金を渡して物をもらうやりとりを学び、また手作り自動販売機にお金を入れる練習等もしました。普段、家庭で自動販売機の飲み物を買っている児童Cは、自分の順番が来るとお金を持って自動販売機へ行き、お金を入れて、ボタンを押し、飲み物を手に入れるという一連の流れができました。児童Dはお店屋さんごっこのときに、「いらっしゃいませー」と言ってお店屋さんの真似をしたり、「センキュー」とお礼を言ってお金を受け取ったり等、買い物でのやりとりを楽しむ様子が見られました。
四次	  	第四次では、阪急バスに乗って長岡京駅に行き、公共施設（パンビオ）にある自動販売機で飲み物を買いました。第一次で紹介した児童Aは普段蒸し暑さに機嫌が悪くなることが多いですが、この日は予定を何度も確認し、バス乗車時も静かに過ごすことができました。自動販売機での買い物学習の際、ボタンが届かない児童Eは下の数字ボタンを押して購入することができました。購入した飲み物を飲んで休憩した時、皆自信に満ちた表情でした。

＜単元全体をとおして＞

中学年から高学年へと繋がるこの1年で色々なことに挑戦するため、本学級の生活単元学習では「チャレンジ5くみ」と名付け、掃除や洗濯等に取り組んできました。また本単元は1年間の長い単元計画で、体を動かして体力を付けたり気持ちをリフレッシュしたりすることや、マナーを守って公共の物や場所を利用することをねらいとしています。3学期、「チャレンジ5くみ」の最後には、お家の方を招いて収穫祭をする予定です。収穫際に必要な物を買に行ったり、会場の掃除や準備をして、1年間取り組んできたことをお家の方の前で発揮できるように学習を進めています。